

第1回
第3期中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画
策定委員会（書面審議）
【概要説明】

令和4年8月

1 委嘱状交付

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、第1回第3期中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画（以下「計画」という。）策定委員会につきましては、書面にて審議を行うことといたしました。

つきましては、委嘱状の送付をもって交付とさせていただきますので、何卒ご了承くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2 各委員及び事務局紹介

※【資料1】参照

別紙【資料1】に委員名簿及び事務局名簿を掲載しております。

3 委員長の選出について

【協議事項】

（1）委員長の選出に係る事務局の腹案を提案することについて

中間市地域福祉計画・中間市地域福祉活動計画策定委員会設置要綱（以下「要綱」という。）第5条第1項の規定により、「委員長は、委員の互選により選出を行い、副委員長は、委員長が指名する。」となっております。

つきましては、委員長の選出について、事務局の腹案を提案してよろしいかどうか伺いいたしますので、承認の可否を別添「採決用紙」にご記入ください。

なお、副委員長につきましては、委員長が決定後、委員長からの指名により決定しますので、決定後報告いたします。

※ 事務局の腹案を提案することについて「承認する」場合

【協議事項】

（2）委員長の選出について

委員長には、「久留米大学教授 鬼崎信好 様」を提案させていただきますので、承認の可否を別添「採決用紙」にご記入ください。

なお、承認された場合は、中間市長から委員長に対して諮問書を提出いたします。

4 議 事

【報告事項】

(1) 第3期計画の策定について

ア 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは

●地域福祉計画

地域福祉を主体的に進める市民の参加を得ながら、地域生活課題を明らかにするとともに、その解決のために必要となる要素について、様々な関係機関や専門職も含めて話し合い、目標を設定し、計画的に行っていくことを内容として作るものです。（社会福祉法第107条）

●地域福祉活動計画

市民や民間団体の自主的・自発的な福祉活動を中心とした民間の活動や行動目標を示す計画で、市町村社会福祉協議会が作成します。（社会福祉法第109条）



※協働

住民・行政・企業など複数の主体が、それぞれの特性を認識し尊重し合い、資源を出し合いながら、対等な立場で、地域の課題解決など共通の目的に向け、連携・協力すること。

○中間市につきましては、地域福祉計画と地域福祉活動計画をまとめて策定いたします。

イ 計画に係る社会福祉法の改正について

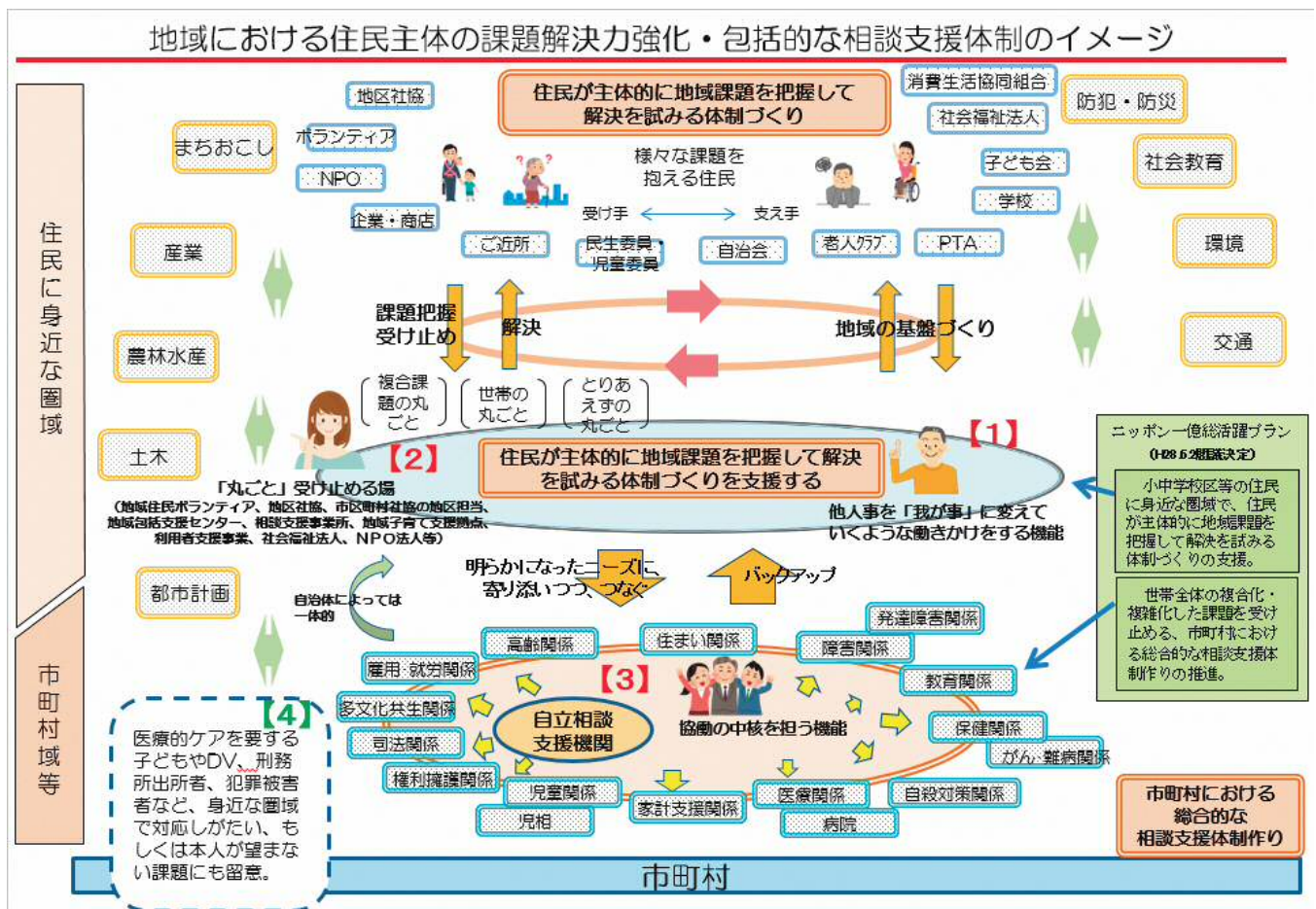
平成30年4月及び令和3年4月に社会福祉法（以下「法」という。）が一部改正されたことに伴い、計画に求められる内容も変化しております。

●平成30年4月改正の主な内容

- ・地域の生活課題を、地域に住む市民や福祉に関わる人達が理解し、関係機関と協力して解決が図られることを目指す。解決が難しい場合は、必要に応じて支援機関につなぐことを努力目標とする（法第4条、第106条の2）
- ・地域福祉計画に、地域における高齢者、障害者、児童その他の福祉について、共通して取り組むべき内容を盛り込む（法第107条）

●令和3年4月改正の主な内容

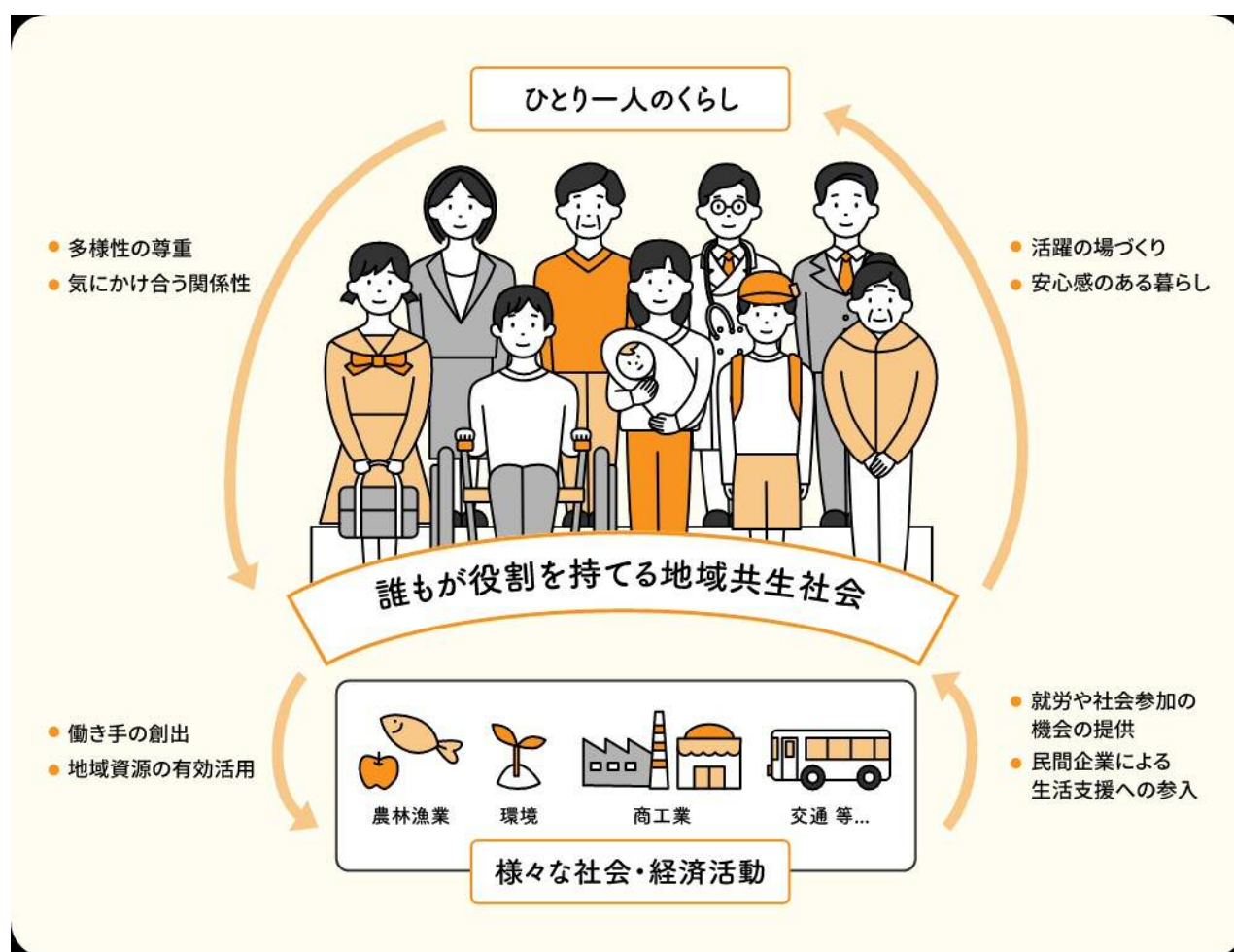
- ・地域福祉計画に、地域における色々な種類の課題にも対応して、解決できるための支援が提供される体制をつくる内容を盛り込む（法第107条）



ウ 地域共生社会と地域福祉計画について

ニッポン一億総活躍プラン（平成 28 年閣議決定）では、「子供・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる『地域共生社会』を実現する。このため、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築する。」とされました。

この地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進のために、その内容を地域福祉計画に盛り込むことが求められています。



(2) 令和3年度における実施事項について

ア 地域福祉に関する市民アンケート調査について

※【資料2】参照

今回の第3期計画の策定にあたり、市民の地域における暮らしや福祉についてのご意見、地域福祉活動への参加に対する考えなどを調べるため、令和4年2月に中間市在住の市民 2,500 名を対象としてアンケート調査を実施しました。

イ 計画見直しのための事業所等ヒアリング調査について

※【資料3】参照

地域で活動している社会福祉法人や各種事業所から、地域との関わり方や地域福祉についての現状をどのように感じているか、また、地域団体との協力の状況や地域団体と協力をしたいかどうかを調べるために、令和4年3月に市内で活動している 8 社会福祉法人及び 107 事業所を対象にヒアリングシートを作成し回答していただきました。

5 その他

(1) 第2期計画の中間評価について

※【資料4】参照

令和2年度に第2期である平成 30 年から令和4年までの計画の中間評価を行いました。参考までにご覧ください。

(2) 今後のスケジュールについて

※【資料5】参照

本委員会につきましては、計画策定までに4回の開催を予定しており、テーマに即した資料を提供し、委員の皆様とより良い計画書を作り上げるため、様々なご意見等をいただけたらと思っております。また、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、全ての委員会を書面審議にて行う予定としております。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況により通常どおり会議の開催が可能となりましたら、そのときは案内をさせていただきますので、委員の皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。